

○どこでも積極的にあいさつができる子 ○個性を生かし主体的・対話的に課題解決する子 ○進んで思いやりのある行動がとれる子

北大和小だより

11月号

令和2年10月30日

大和市立北大和小学校

〒242-0001 大和市下鶴間685

ホームページ <http://www.ed2.city.yamato.kanagawa.jp/s-kita/>



「いいね」

10月になり、秋の爽やかな空気を楽しめる日も多くありました。過ごしやすい気候で、学問の秋、読書の秋、芸術の秋、運動の秋、食欲の秋、〇〇の秋と勝手に自分で作ったものも含めて、様々なことに取り組むのによい時期です。今年は様々な制限がありますが、その中でも、一人ひとりの児童にとっては有意義な秋となってほしいと願っております。

さて、学校教育目標の二つ目に次のことを掲げています。「お互いを認め合う子」

これをよく読むと、お互い「を」であり、お互い「に」ではありません。一般的には後者の「お互いに」であり、「私はあなたを」「あなたは私を」認め合うということになります。ところが本校の教育目標は「お互いを」とあります。おそらく先人の思いは、「自分のことも」「相手のことも」認めるということをお願いしたいのではないかと読み取りました。

相手を認めるためには「自分を認められる人」であってほしいという思いがあるのだと捉えました。ともすると相手からの評価が気になり振り回されがちな現代、「自分を認められない」姿が私達にはあるのかもしれませんが。小さなことでよいと思います。自分を良かったと認めることが大事なのでしょう。そこから相手の良いところも見えてくるのだと思います。

学校では、この目標「お互いを認め合う子」を簡単なキーワードで「いいね」として伝えています。「いいね」を見つけようとする心が育ち、自分のことも相手のことも「いいね」と思える心が育つことを目指したいと思います。この秋の児童一人ひとりの頑張りを大いに認めて励ましていけたらと思います。

朝の寒暖差が大きいのも秋の特徴です。さらに日ごとに気温が下がっていくため、体を冷やさない体調管理が大切な時期です。ご家庭でのお力添えよろしくお願い申し上げます

【通知表の配付について】

10月末で今年度の前半をまとめて通知表をお渡しします。今年度も3学期制ですが、1学期の大半が臨時休業となる異例の状況で、評価の時期を急遽、2回とすることになりました。各学校で行事予定が既に動いており、市内小学校では、配付日は各学校で異なりますが、10月末までに配付が全校で行われております。

通知表は「できる」「できない」を決めるのが目的ではなく、学校と家庭で連携し、課題を確認するとともにできたことを、頑張っ取組んだことを励まして、これからの学習に役立てるのが目的です。「いいね」を見つける視点でご覧いただきたいと考えております。